



自主

健康

知性



校章のモチーフ
しらね葵

寒河江市立陵西中学校
学校だより
令和7年9月号
文責：校長 井上信宏

熱い思いを乗せて 陵西中みこし渡御

9月14日（日）に寒河江まつり「神輿の祭典」が行われ、今年も本校の生徒たちが参加しました。本校は昨年度から「神輿の祭典」に参加しており、今年は43人の生徒が参加してくれました。当日は天候にも恵まれ、保護者の方々や地域の方々などからたくさんの声援をいただき、元気な「陵西中みこし」を披露することができました。参加した生徒たちは、次のように感想を述べています。

☆練習を始めた頃はリズムもバラバラで、声もあまり出ていなかったけど、練習を重ねるうちに上手になっていった。本番では、互いに大きな声を掛け合い、全員の気持ちが一つになってとても感動した。短い期間だったけど、大きく成長することができたと思う。

☆重かったし、肩が痛かったけど、仲間が交代してくれたり、声を掛けて励ましてくれたりしたので、最後まで担ぎきることができた。この仲間だったからこそ、楽しく担ぐことができたと思うし、最高の思い出になった。

☆みんなが一つになって寒河江を盛り上げることができたと思う。甚句を歌ったり、たくさんの人の前で発表したりするのは緊張したけれど、とても良い思い出になった。

☆みんなが大きな声を出し、一丸となって最後までやりきれたことがとても良い思い出になった。大人になっても神輿を担ぎたいと思った。

☆「陵西、がんばれ!」と言ってくさる方々がたくさんいて、大きな励みになった。今回参加したことによって、少しでも「ふるさと寒河江」に貢献することができたのではないかと感じた。今後も神輿に関わり続け、自分も「粋な大人」になりたいと思った。

多くの学びがあった「神輿の祭典」だったようです。最後になりましたが、ご支援いただいた寒河江神輿會の皆様、ご指導いただいた寒青會の皆様、ご協力いただいた保護者の皆様、そして練習会場等を提供していただいた西部地区公民館様に心より御礼申し上げます。誠にありがとうございました。



地域に貢献する人材の育成をめざして

地域の皆さまにご協力をいただき「夏休み奉仕活動」を実施しました。今年も地区役員の皆さまや地域の方々と一緒に、公民館の掃除や公園の草取りなどの活動を行いました。中には、夏まつりの準備や片付けなどを役員の方々と一緒に行った地区もあったようです。地域に携わっていく中で、地域の人と顔なじみになり、地域の一員として活動することが当たり前になってくれたらと願っています。地区の役員の皆さまにはご難儀をおかけしますが、今後ご指導くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。



【上町公民館にて】



【日吉神社にて】



【慈恩寺境内にて】

修学旅行で寒河江の良さをPR

本校の3年生が、9月9日（火）～11日（木）に修学旅行に行ってきました。その際に、千葉県浦安市の商業施設で、寒河江のPR活動を行ってきました。

3年生はこれまで、「ふるさと寒河江の良さをPRしよう」というテーマで総合的な学習を行ってきました。1年生の時に「地域の宝」について探究し、2年生では「地域の良さをどのようにPRするか」について勉強しました。そして今回、修学旅行の初日に、合唱や花笠踊りの披露と特産品（芋煮や谷沢梅、しみ煎など）の販売を行いました。また、寒河江の良さをまとめたパンフレット（日本語版、英語版、中国語版）を作成し、買い物にきていた方々に配布しました。生徒の感想は…

◇はじめは人が集まるか不安だった。精一杯頑張ったことで、発表も物販も成功させることができて良かった。

◇パンフレットを配ったときに、寒河江についてたくさん質問してくれて嬉しかった。PR活動を通して、寒河江の良さを笑顔で伝えることができた。これからは寒河江市がより良くなるように考えていきたい。

◇東京の人からすると寒河江市は知らない所だったかもしれないけれど、私たちのPRで寒河江市に興味をもってくれた方もいた。寒河江の魅力を伝えることができて嬉しかった。

◇これまで、寒河江の良さについて調べたり、PRの仕方について勉強したりすることによって、自信をもって寒河江をPRすることができた。これらの活動を通して、自分自身が、寒河江の良さを再認識することができた。



ご協力をいただいた観光物産協会の皆さま、地域おこし協力隊の廣瀬俊典さん、PR方法についてご指導をいただいたさくらんぼ観光課の方々や地元企業の皆さま、花笠踊りをご指導くださった方々に心より感謝申し上げます。